

Colonial First State Global Asset Management の 戦略的買収について

主な Q&A

- Q. バリュエーションについて、米国で上場しているアセットマネジメント(以下、AM)会社と比べやや割高に見えるが、その理由と妥当性について説明して欲しい。
- A. 豪州は市場成長性が高いため、AM 会社のバリュエーションは他国よりも高い。豪州の上場 AM 会社の EBITDA マルチプルは 10~11 倍で推移しており、コントロールプレミアムを勘案すれば、本件の 12.4 倍は妥当な水準だと考えている。
- Q. 本件の収益性について、ROI 等の観点からどのように評価しているか。
- A. 出資 1~2 年目は、償却負担を考慮すると MUFG の純利益への影響はほとんど無い。収益に貢献してくるのは 3 年目以降。我々の ROI 基準を安定的に超えてくる時期は、従来の海外商業銀行への出資案件と同等。
- 加えて、Colonial First State Global Asset Management(以下、CFSGAM)は複数の成長領域を持つ AM の集合体であり、収益の分散効果がある点についても付言したい。すなわち、エディンバラと香港では新興国株式を中心にクオリティ投資に徹するという運用哲学を永年に亘り守っており、長期的な運用パフォーマンスは良好。お客さまからの支持は強固で、人材も定着している。豪州では、スーパーアニュエーションを背景として安定的な成長が期待できる。こうした収益の分散効果は、MUFG 全体の収益のボラティリティを抑え、格付を安定させるという観点からも、意味があると考えている。
- Q. 本件が MUFG の自己資本比率に与える影響を教えてください。
- A. 今回の買収金額は約 40 億豪ドル(約 3,280 億円)であり、ここから有形資産を除いた 2,900 億円程度がのれんとその他無形固定資産の合計になると見込んでいる。CET1 比率に対しては▲20 数 bp 程度の影響があると考えている。
- Q. 過去に買収した案件の PDCA サイクルは怎么样了。また、既存出資案件の売却可能性も含めて経営レベルで確りと議論されているのか。
- A. MUFG では定期的に「出資モニタリング会議」を開催しており、資本の効率的な運用を常に意識している。実際、昨年度はマレーシアの CIMB 株式の全て、今年度はブラジルの Banco Bradesco 株式の半分を、それぞれ売却した。今後も、全ての出資案件について定期的に戦略意義や採算性をレビューし、資本の効率的な運用に努めていく。

Q. 今後、AM会社の更なる大規模買収を考えているのか。それにより、株主還元姿勢の後退に繋がる懸念はないか。

A. AuMが全てではない。お客さまからの支持が重要であり、支持される結果として残高がついてくるのだと考えている。お客さまに提供する価値があり、且つ、我々とカルチャーが合う会社があれば、機会を捉えて買収を考えていくが、それに時限を設けている訳ではない。

なお、MUFGとして特定分野のM&Aに予算を持っているということはない。今後とも、健全性維持のための資本蓄積と株主還元とのバランスを考えながら、長期的な戦略に基づいて出資案件の検討を進めていく。5月の決算発表以降、投資家の皆さまとは様々な対話を重ねており、皆さまの株主還元に対するご期待は十分に認識している。従来から申し上げている通り、MUFGとして不必要な資本を過度に持たないという意味において、タイトな資本運営を行っていく方針に変わりはない。株主還元については、具体的な対応が決まり次第、投資家の皆さまにお伝えしていく。

Q. 親会社が変わることにより、CFSGAMの経営陣やファンドマネジャーが退職したり、運用資産が流出する懸念はないか。

A. AM会社のM&Aでは人材や運用資産の流出が最大のリスクであり、今回マジョリティ出資に踏み込むにあたり、我々としても最大限に検討してきた。2点申し上げたい。

第一に、今回の買収で親会社は代わるが、その下のCFSGAMの経営陣や、更なるその下の運用部隊の運営については、従来のやり方を尊重するという。その点については、交渉の中で先方に確りと伝え、理解し、安心してもらっている。

第二に、一定のパッケージを用意することで、人材のリテンションには確信を持っているということである。

Q. 一部メディアでは金融不正問題に関連して Commonwealth Bank of Australia と AMP に対して損害賠償を求める集団訴訟を提起するという報道もあるが、本件への影響は。

A. 豪州王立委員会では焦点になっているのは、主に販売側および販売プラットフォームであり、AM会社であるCFSGAMの問題にはなっていないと認識している。

以 上